

ふくしん景況レポート vol.119

2022年7月～9月期実績／2022年10月～12月見通し

令和4年10月5日

1. 調査の概要

● 調査の先と回答状況

	企業数	回答数	回答率(%)
総合	141	140	99.3
製造業	60	59	98.3
卸売業	15	15	100.0
小売業	20	20	100.0
サービス業	15	15	100.0
建設業	21	21	100.0
不動産業	10	10	100.0

● 調査の対象時期

2022年 7月～ 9月の実績

2022年 10月～ 12月の予想

● 調査の方法

この調査は、当金庫の営業地域で事業経営に従事されている方々にアンケート調査を実施したものです。

● 分析の方法

この調査は「0」を基準として「良い・増加・上昇・過剰・楽」の答えと「悪い・減少・下降・不足・苦しい」の答えの割合の差を求めてDI(Diffusion Index 拡張指数)として表したものです。

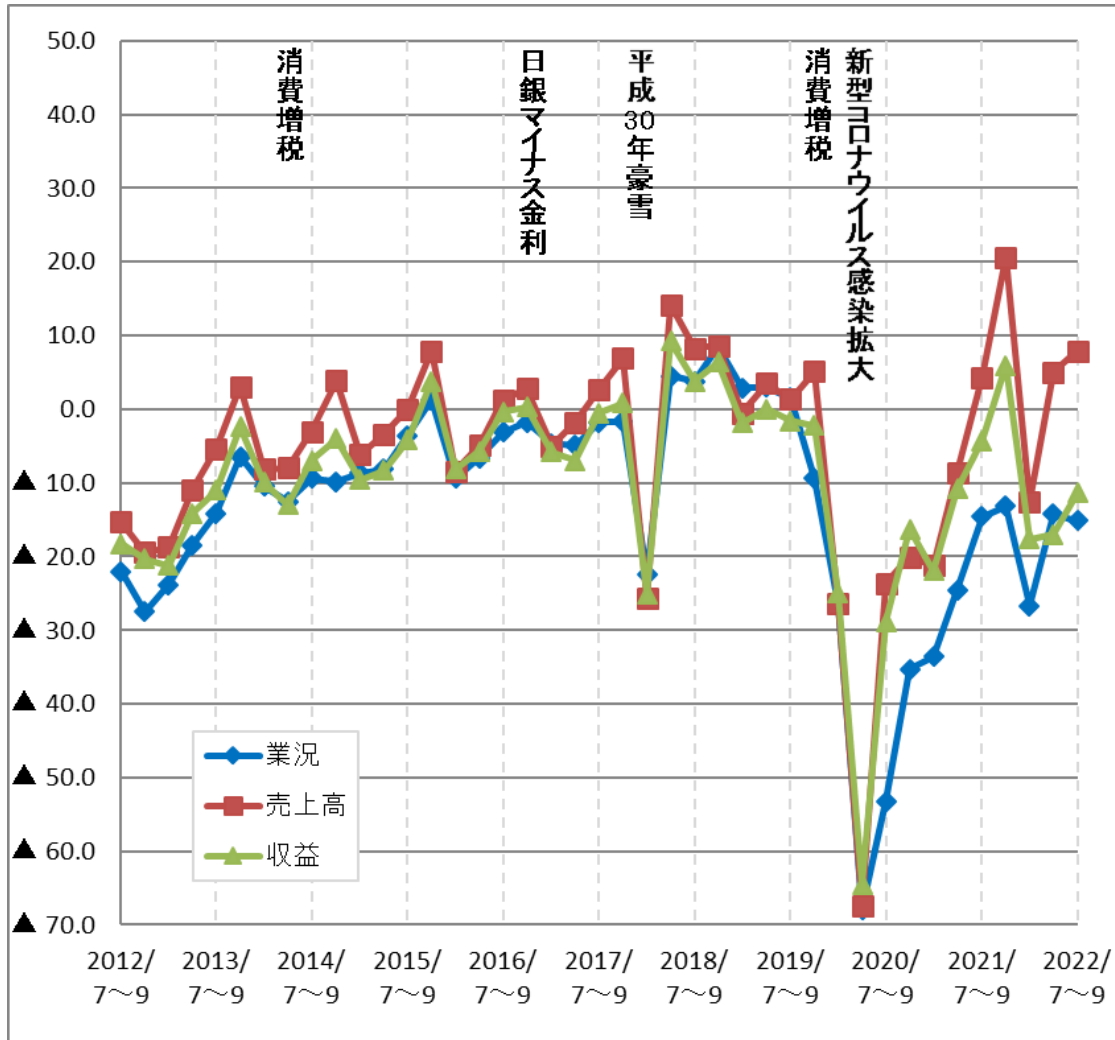
2. 業況天気図

	2021年				2022年			
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月 (予想)
総合								
製造業								
卸売業								
小売業								
サービス業								
建設業								
不動産業								

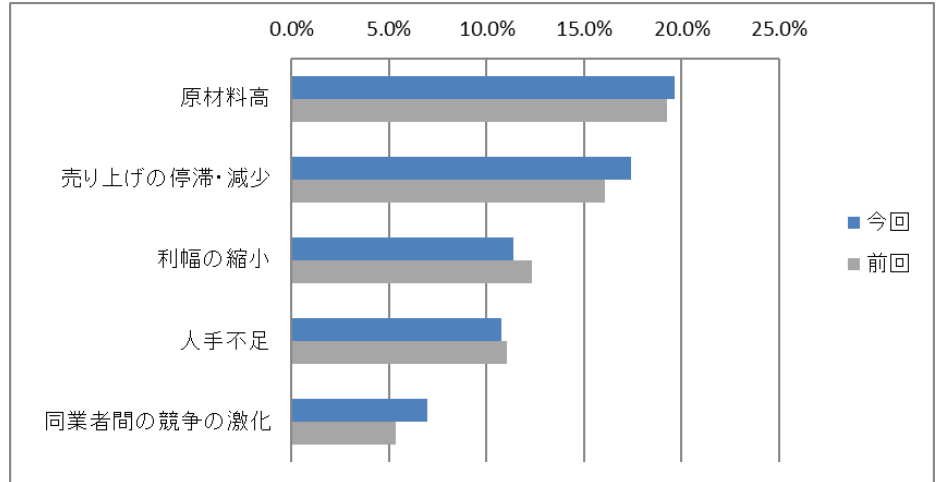
非常に悪い	悪い	やや悪い	まずまず	やや良い	良い	非常に良い
DI	-30	-15	-5	5	15	30

3. 10年間の推移・経営上の問題・当面の重点経営施策

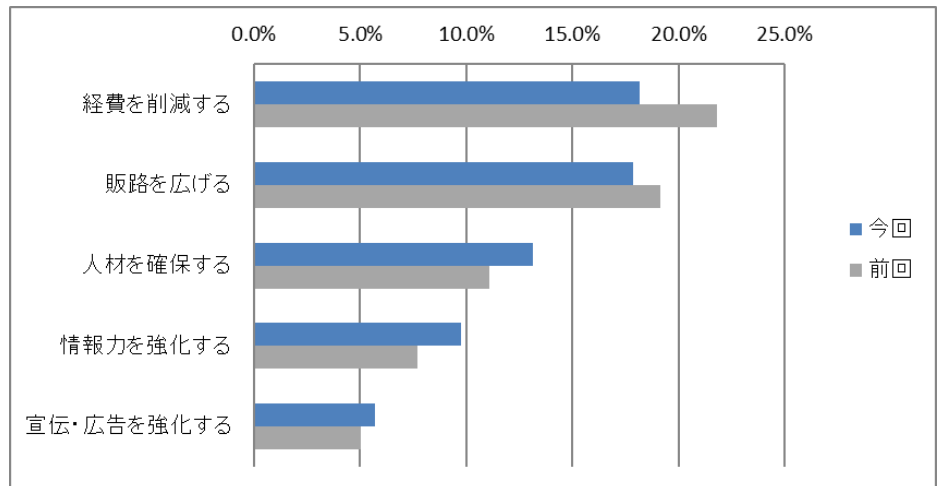
10年間の推移



経営上の問題



当面の重点経営施策

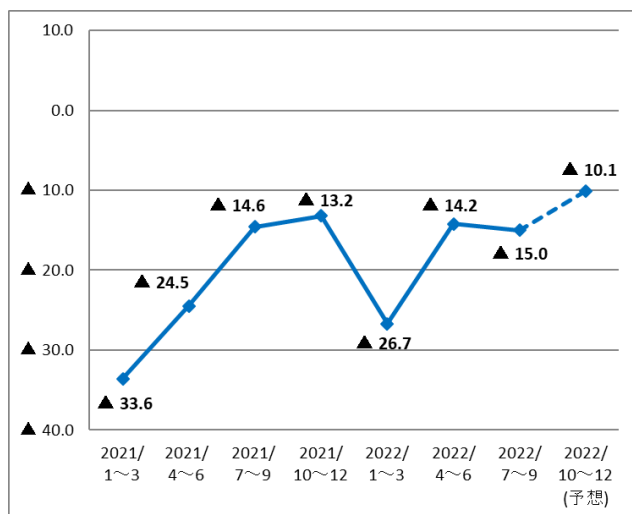


4. 総合／業況・売上高・収益

業況

今期はやや悪化
来期は改善を予想

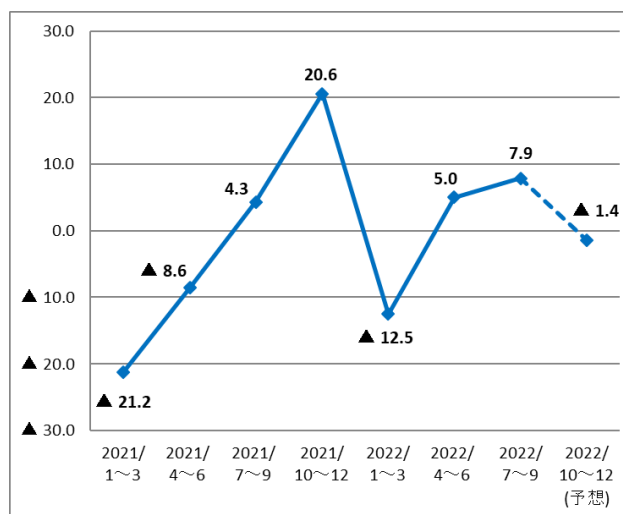
- ①業況DIは▲15.0で対前期比0.8ポイントやや悪化
- ②前年同期比0.4ポイントやや悪化
- ③来期DIは▲10.1と4.9ポイント改善を予想



売上高

今期は増加
来期は減少を予想

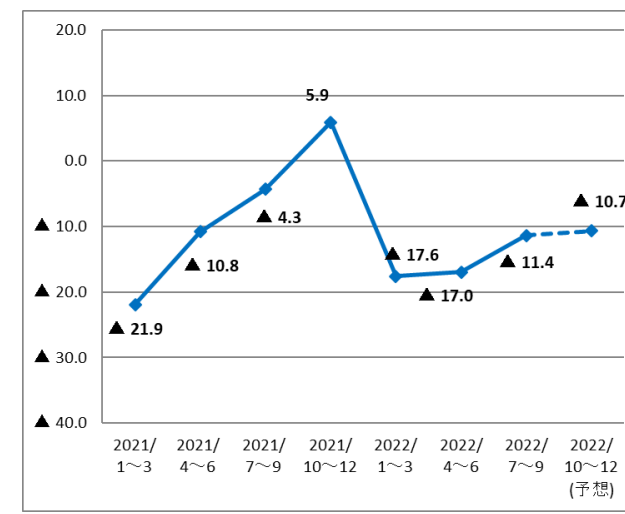
- ①売上高DIは7.9で対前期比2.9ポイント増加
- ②前年同期比3.6ポイント増加
- ③来期DIは▲1.4と9.3ポイントの減少を予想



収益

今期は増加
来期はやや増加を予想

- ①収益DIは▲11.4で対前期比5.6ポイント増加
- ②前年同期比7.1ポイント減少
- ③来期DIは▲10.7と0.7ポイントやや増加を予想

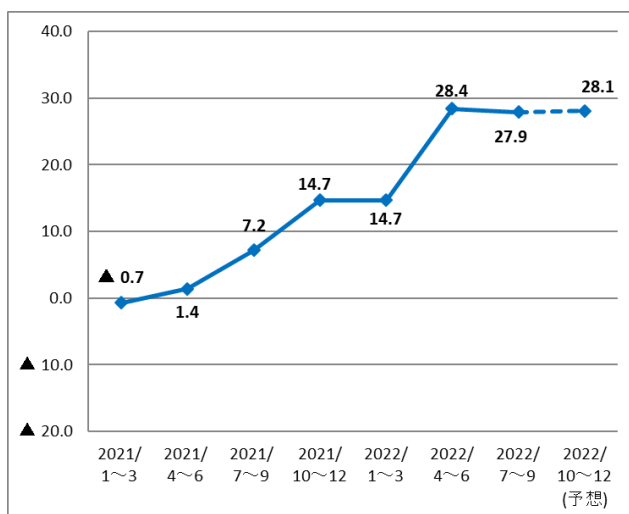


5. 総合／販売価格・仕入価格・在庫

販売価格

今期はやや下落
来期は横ばいを予想

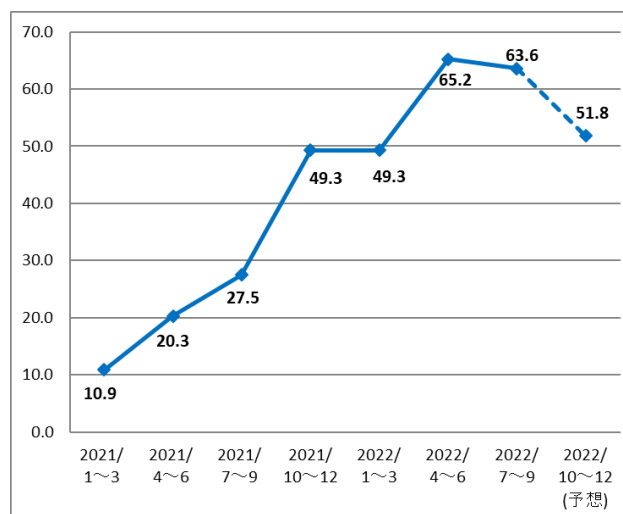
- ①販売価格DIは27.9で対前期比0.5ポイントやや下落
- ②前年同期比20.7ポイント大幅上昇
- ③来期DIは28.1と横ばいを予想



仕入価格

今期は下落
来期は大幅下落を予想

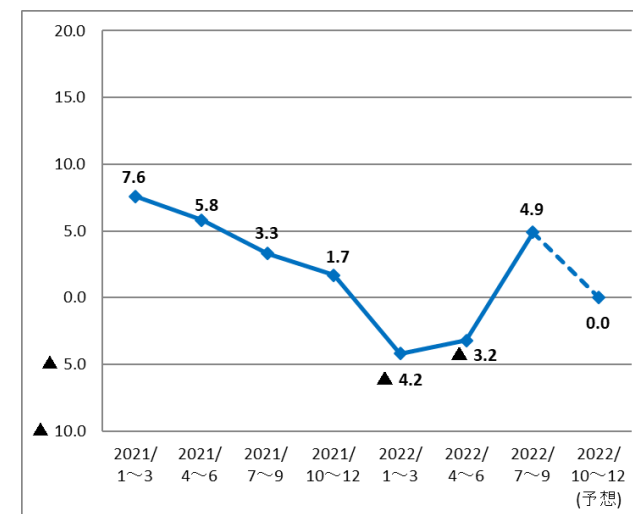
- ①仕入価格DIは63.6で対前期比1.6ポイント下落
- ②前年同期比36.1ポイントの大幅上昇
- ③来期DIは51.8と11.8ポイントの大幅下落を予想



在庫

今期は過剰感が強まった
来期は過剰感が弱まる予想

- ①在庫DIは4.9で対前期比8.1ポイント過剰感が強まった
- ②前年同期比1.6ポイント過剰感が強まった
- ③来期DIは0.0と4.9ポイント過剰感が弱まる予想

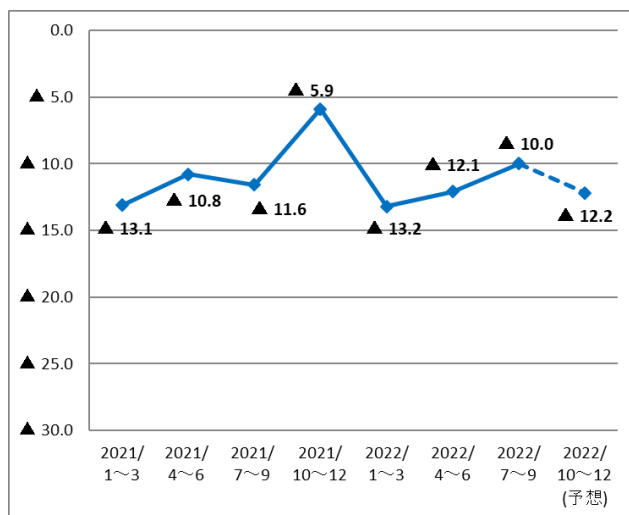


6. 総合／資金繰り・雇用・設備の状況

資金繰り

今期は改善
来期は悪化を予想

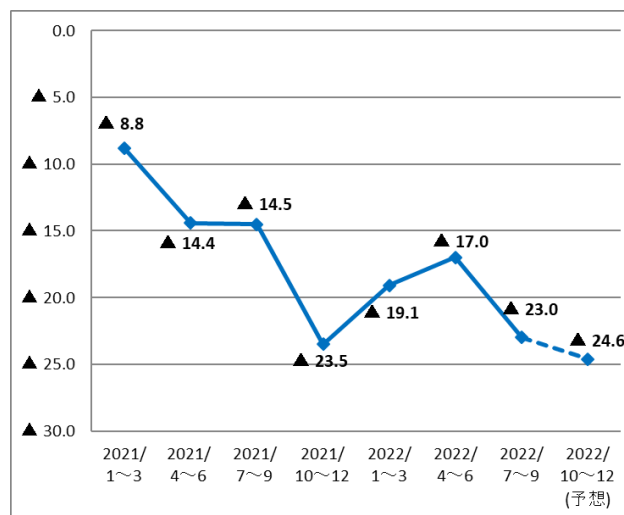
- ①資金繰りDIは▲10.0で対前期比2.1ポイント改善
- ②前年同期比1.6ポイント改善
- ③来期DIは▲12.2と2.2ポイント悪化を予想



雇用

今期は不足感が強まった
来期も不足感が強まる予想

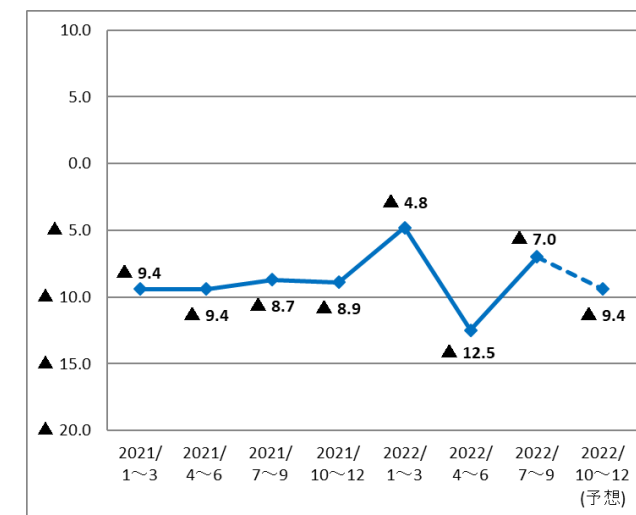
- ①雇用DIは▲23.0で対前期比6.0ポイント不足感が強まった
- ②前年同期比8.5ポイント不足感が強まった
- ③来期DIも▲24.6と1.6ポイント不足感が強まる予想



設備状況

今期は不足感が弱まった
来期は不足感が強まる予想

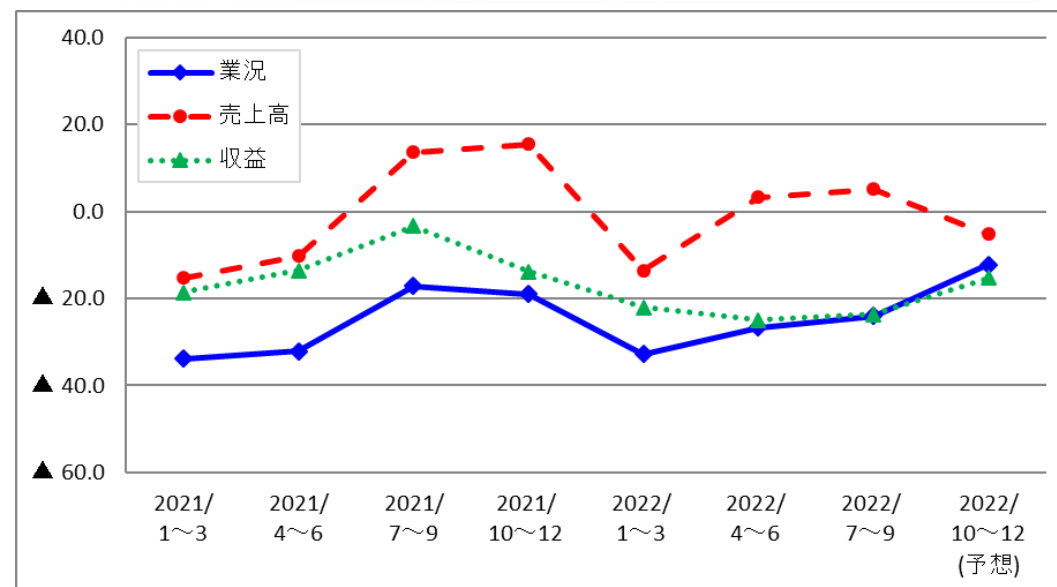
- ①設備状況DIは▲7.0で対前期比5.5ポイント不足感が弱まった
- ②前年同期比1.7ポイント不足感が弱まった
- ③来期DIは▲9.4と2.4ポイント不足感が強まる予想



7. 業種別業況の推移／製造業（回答：59社）

業況は改善、来期は大幅改善を予想

- ①業況は回答数59社のうち5社(8.5%)が「良い・やや良い」、19社(32.2%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲23.7で対前期比3.0ポイントの改善、来期は▲12.1と11.6ポイントの大幅改善を予想
- ③売上高DIは5.2で対前期比1.9ポイント増加、収益DIも▲23.7で対前期比1.3ポイント増加



	2021年				2022年			
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (予想)
業況	▲33.9	▲32.2	▲17.2	▲19.0	▲32.8	▲26.7	▲23.7	▲12.1
売上高	▲15.3	▲10.2	▲13.6	▲15.5	▲13.6	▲3.3	▲5.2	▲5.2
受注残	▲10.2	▲8.5	▲10.2	▲8.6	▲8.5	▲6.8	▲6.8	▲12.1
収益	▲18.6	▲13.6	▲3.4	▲13.8	▲22.0	▲25.0	▲23.7	▲15.3
販売価格	▲3.4	▲3.4	▲8.5	▲10.3	▲16.9	▲31.7	▲30.5	▲32.8
原材料価格	▲8.5	▲23.7	▲35.6	▲50.0	▲57.6	▲73.3	▲66.1	▲56.9
原材料在庫	▲5.1	▲10.3	▲5.1	▲0.0	▲10.2	▲11.7	▲1.7	▲6.9
資金繰り	▲13.6	▲15.3	▲18.6	▲6.9	▲15.3	▲16.7	▲16.9	▲22.4
雇用(人手)	▲1.7	▲16.9	▲15.3	▲15.5	▲18.6	▲16.7	▲19.0	▲26.3
設備状況	▲3.4	▲1.7	▲10.2	▲7.0	▲3.4	▲13.6	▲6.9	▲14.0

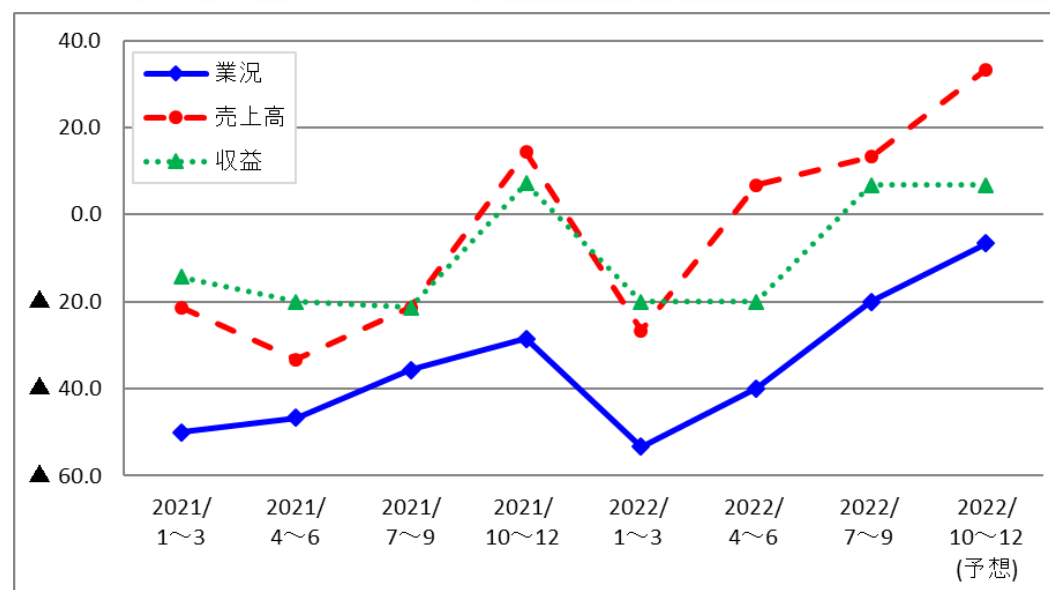
【お客様の声(抜粋)】

- ①受注量は、コロナ禍以前に戻りつつある。売上高も順調に回復している。しかし、原材料等の値上がりが止まらず、経常利益は伸び悩んでいる。（金属製品）
- ②原材料や資材の値上げにより、かなり経営が圧迫されている。しかし、今年度の値上げは考えていない。（食料品）
- ③売上は順調。原材料の値上がりは続いているが、以前より供給量が安定に向かっている。（木材）

8. 業種別業況の推移／卸売業（回答：15社）

業況は大幅改善、来期も大幅改善を予想

- ①業況は回答数15社のうち1社(6.7%)が「良い・やや良い」、4社(26.7%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲20.0で対前期比20.0ポイントの大幅改善、来期も▲6.7と13.3ポイントの大幅改善を予想
- ③売上高DIは13.3と対前期比6.6ポイントの増加、収益DIは6.7と対前期比26.7ポイントの大幅増加



	2021年				2022年			
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (予想)
業況	▲50.0	▲46.7	▲35.7	▲28.6	▲53.3	▲40.0	▲20.0	▲6.7
売上高	▲21.4	▲33.3	▲21.4	14.3	▲26.7	6.7	13.3	33.3
収益	▲14.3	▲20.0	▲21.4	7.1	▲20.0	▲20.0	6.7	6.7
販売価格	14.3	6.7	7.1	14.3	20.0	26.7	33.3	40.0
仕入価格	14.3	20.0	7.1	57.1	26.7	60.0	53.3	46.7
在庫	28.6	13.3	35.7	0.0	6.7	20.0	20.0	20.0
資金繰り	0.0	0.0	▲7.1	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0
雇用(人手)	21.4	6.7	14.3	▲21.4	0.0	0.0	▲20.0	▲13.3
設備状況	0.0	▲7.1	▲15.4	7.1	▲7.1	▲7.1	6.7	6.7

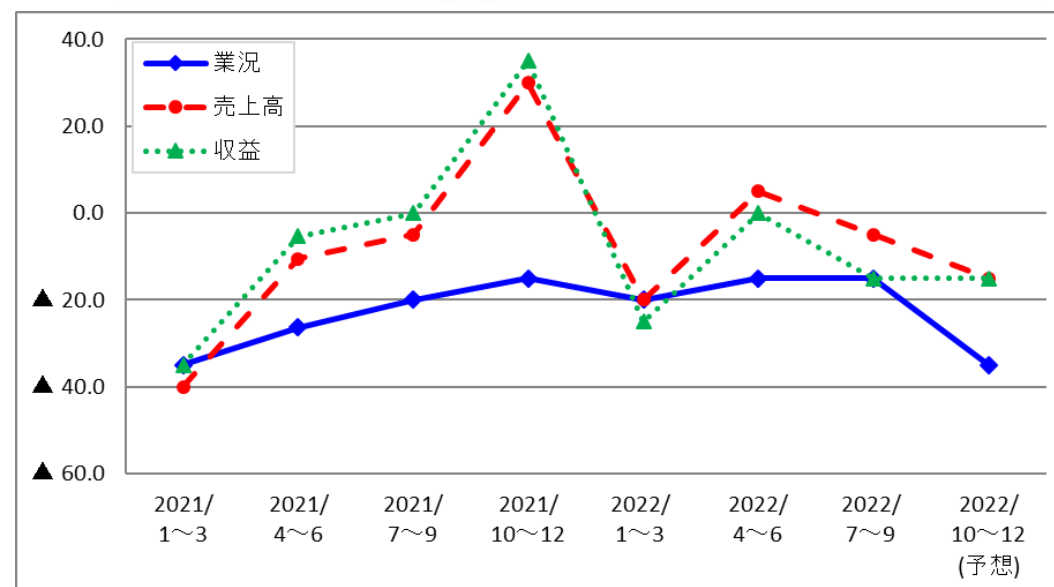
【お客さまの声(抜粋)】

- ①地元の固定客は、コロナ禍においても利用頻度は変わらず、売上に大きな影響はない。
(医薬品)
- ②欧米共に低中級品の販売は、今年初めから回復傾向にあるが、最近では高級品も動き始めている。
(眼鏡)

9. 業種別業況の推移／小売業（回答：20社）

業況は横ばい、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数20社のうち4社(20.0%)が「良い・やや良い」、7社(35.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲15.0で対前期比横ばい、来期は▲35.0と20.0ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは▲5.0で対前期比10.0ポイントの減少、収益DIは▲15.0で対前期比15.0ポイントの大幅減少



	2021年				2022年			
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (予想)
業況	▲35.0	▲26.3	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲35.0
売上高	▲40.0	▲10.5	▲5.0	30.0	▲20.0	5.0	▲5.0	▲15.0
収益	▲35.0	▲5.3	0.0	35.0	▲25.0	0.0	▲15.0	▲15.0
販売価格	10.0	5.3	5.0	30.0	20.0	50.0	10.0	20.0
仕入価格	15.0	10.5	5.0	50.0	25.0	60.0	65.0	50.0
在庫	15.0	10.5	10.0	5.0	5.0	0.0	10.0	5.0
資金繰り	▲15.0	▲10.5	▲25.0	▲15.0	▲20.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0
雇用(人手)	▲20.0	▲5.3	▲20.0	▲25.0	▲30.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0
設備状況	▲15.0	▲5.3	0.0	▲10.5	0.0	▲10.5	▲10.0	▲5.3

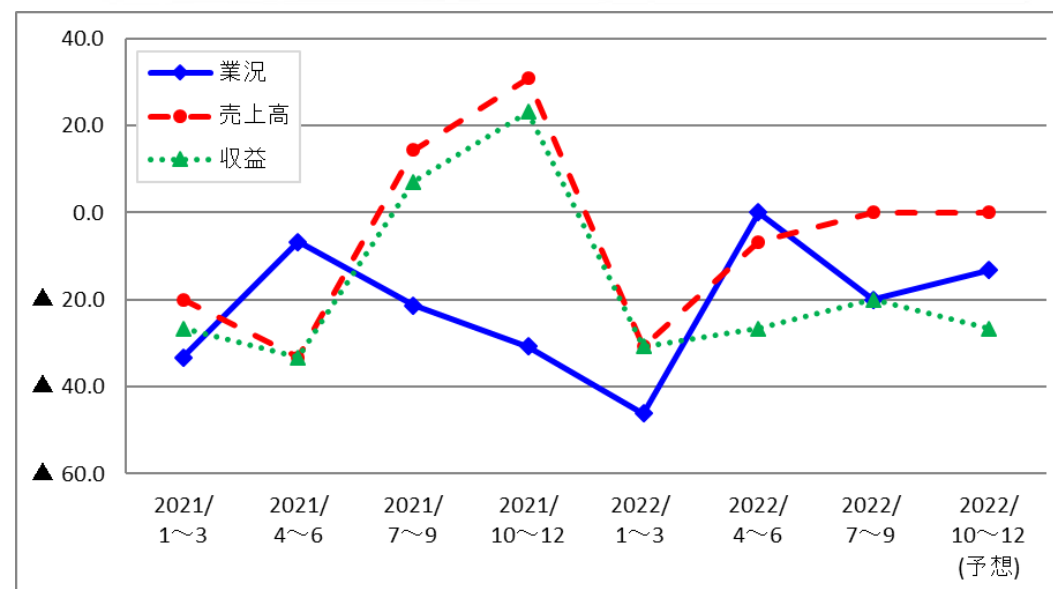
【お客さまの声(抜粋)】

- ①新車の納期は依然として短縮されず延長傾向となっている。中古車の仕入れも高くなっており、欲しい商品が落札できないほど困難な状況。
(自動車)
- ②州尺におけるコロナの影響はほぼ感じられない。秋物の新商材から少しづつ単価が上昇している。「ふく割」の効果は絶大で、発行の週は売上高が急上昇します。
(衣料品)

10. 業種別業況の推移／サービス業（回答：15社）

業況は大幅悪化、来期は改善を予想

- ①業況は回答数15社のうち3社(20.0%)が「良い・やや良い」
6社(40.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲20.0で対前期比20.0ポイントの大幅悪化、
来期は▲13.3と6.7ポイントの改善を予想
- ③売上高DIは0.0で対前期比6.7ポイントの増加、
収益DIも▲20.0で対前期比6.7ポイントの増加



	2021年				2022年			
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (予想)
業況	▲33.3	▲6.7	▲21.4	▲30.8	▲46.2	0.0	▲20.0	▲13.3
売上高	▲20.0	▲33.3	▲14.3	▲30.8	▲30.8	▲6.7	0.0	0.0
収益	▲26.7	▲33.3	▲7.1	▲23.1	▲30.8	▲26.7	▲20.0	▲26.7
販売価格	0.0	▲6.7	▲7.1	▲23.1	▲7.7	▲6.7	▲33.3	▲40.0
仕入価格	0.0	0.0	▲28.6	▲53.8	▲53.8	▲60.0	▲73.3	▲60.0
資金繰り	▲26.7	▲33.3	▲7.1	▲15.4	▲46.2	▲20.0	▲13.3	0.0
雇用(人手)	0.0	▲13.3	▲7.1	▲38.5	▲23.1	▲33.3	▲40.0	▲40.0
設備状況	▲33.3	▲6.7	▲14.3	▲30.8	▲23.1	▲26.7	▲20.0	▲20.0

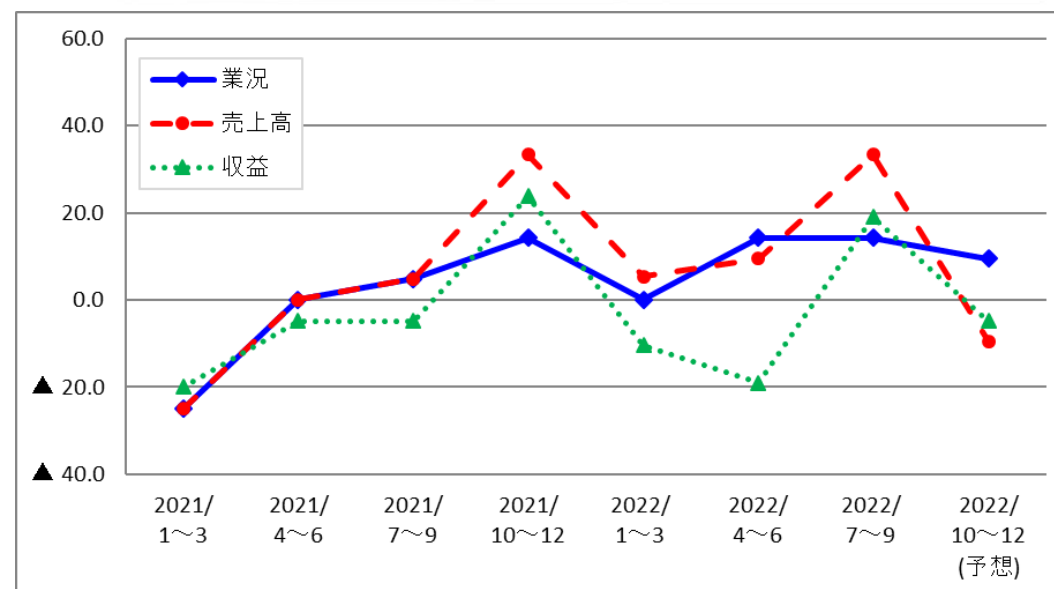
【お客さまの声(抜粋)】

- ①理容業界においては、人手不足が目立ってきている。同業他社で、新規事業を展開するものも増加。
(理容)
- ②自動車の納期が長期化している。中古車の需要が高まっており、業者で取り合い状態。
(自動車)

11. 業種別業況の推移／建設業（回答：21社）

業況は横ばい、来期は悪化を予想

- ①業況は回答数21社のうち5社(23.8%)が「良い・やや良い」、2社(9.5%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、14.3で対前期比横ばい、来期は9.5ポイントで4.8ポイント悪化を予想
- ③売上高DIは33.3で対前期比23.8ポイントの大幅増加、収益DIも19.0で対前期比38.0ポイントの大幅増加



	2021年				2022年			
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (予想)
業況	▲25.0	0.0	4.8	14.3	0.0	14.3	14.3	9.5
売上高	▲25.0	0.0	4.8	33.3	5.3	9.5	33.3	▲9.5
受注残	▲10.0	0.0	▲19.0	▲9.5	▲21.1	14.3	23.8	0.0
施行高	▲20.0	0.0	▲23.8	14.3	▲21.1	14.3	23.8	▲4.8
収益	▲20.0	▲4.8	▲4.8	23.8	▲10.5	▲19.0	19.0	▲4.8
請負価格	▲15.0	0.0	0.0	19.0	10.5	28.6	42.9	19.0
原材料価格	20.0	38.1	42.9	57.1	68.4	90.5	76.2	61.9
原材料在庫	▲5.9	▲5.6	0.0	▲5.3	▲6.3	0.0	0.0	0.0
資金繰り	▲10.0	9.5	4.8	0.0	▲5.3	9.5	9.5	9.5
雇用(人手)	▲45.0	▲28.6	▲33.3	▲38.1	▲21.1	▲28.6	▲42.9	▲38.1
設備状況	▲10.0	▲4.8	▲4.8	▲10.0	0.0	▲4.8	▲4.8	▲4.8

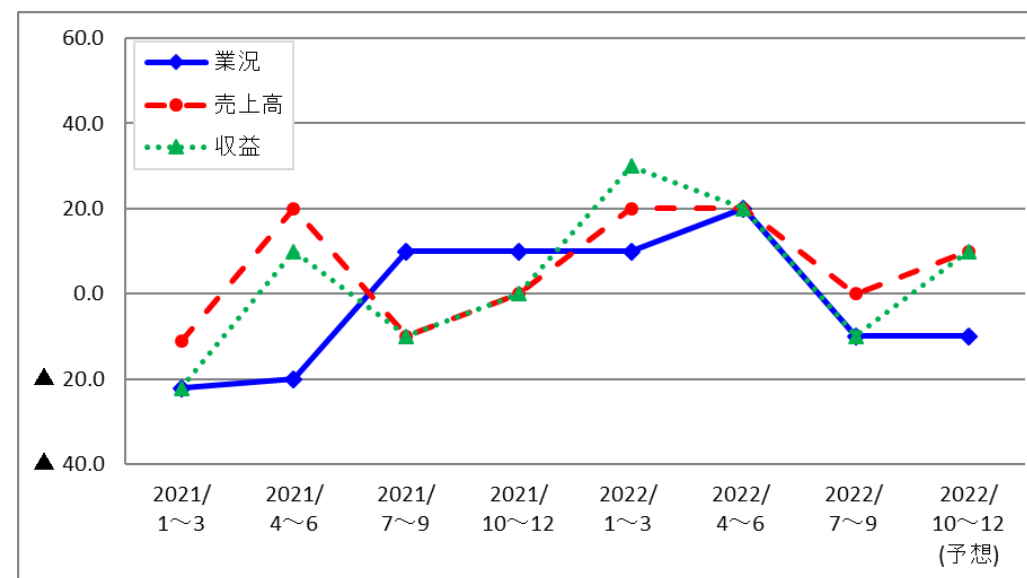
【お客様の声(抜粋)】

- ①製品は少しずつ入るようになってきたが、価格の値上がりがあり、厳しい状況。この先、新築、リフォームの受注も厳しくなってくると思う。
(総合工事業)
- ②外国人実習生を採用。人員確保に努めている。原材料が上昇傾向にある。
(総合工事業)

12. 業種別業況の推移／不動産業（回答：10社）

業況は大幅悪化、来期は横ばいを予想

- ①業況は回答数10社のうち2社（20.0%）が「良い・やや良い」、3社（30.0%）が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲10.0で対前期比30.0ポイント大幅悪化、来期は▲10.0と横ばいを予想
- ③売上高DIは0.0で対前期比20.0ポイントの大幅減少、収益DIも▲10.0で対前期比30.0ポイントの大幅減少



	2021年				2022年			
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (予想)
業況	▲22.2	▲20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	▲10.0	▲10.0
売上高	▲11.1	20.0	▲10.0	0.0	20.0	20.0	0.0	10.0
収益	▲22.2	10.0	▲10.0	0.0	30.0	20.0	▲10.0	10.0
販売価格	0.0	▲10.0	20.0	▲10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕入価格	11.1	10.0	20.0	10.0	40.0	▲10.0	20.0	0.0
在庫	0.0	▲20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資金繰り	▲11.1	▲10.0	10.0	10.0	20.0	▲10.0	0.0	▲10.0
雇用(人手)	▲11.1	▲20.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0	▲10.0	10.0	10.0

【お客様の声(抜粋)】

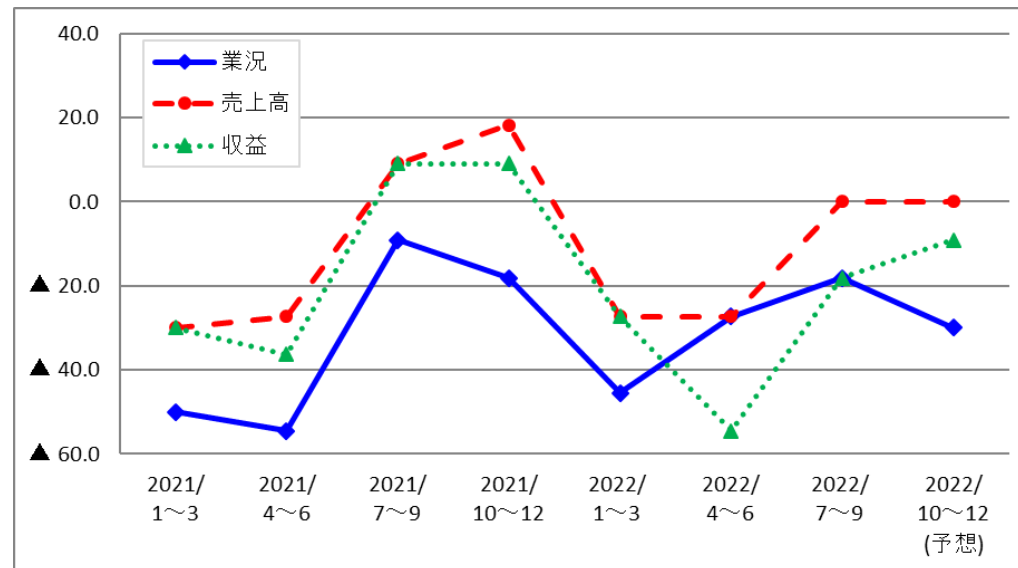
- ①コロナの影響により、住宅資金の高騰が大きく、新築住宅を考える人の足止めを受けており、販売が難しい。木材等の高騰が大きく占めている。
(建売業)

13. 地場産業調査(眼鏡産業・繊維産業)

眼鏡産業（製造業9社・卸売業2社）

業況は改善 来期は大幅悪化を予想

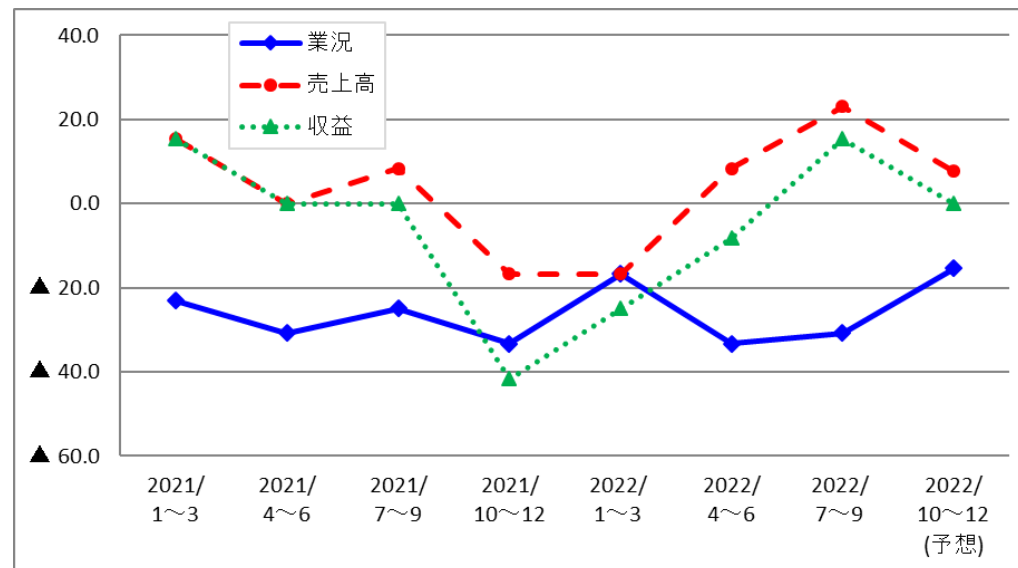
- ①業況は回答数11社のうち、「良い・やや良い」の回答はなく、2社(18.2%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲18.2と対前期比9.1ポイントの改善、来期は▲30.0で11.8ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは0.0で対前期比27.3ポイントの大幅増加、収益DIも▲18.2で対前期比36.3ポイントの大幅増加



繊維産業（製造業9社・卸売業4社）

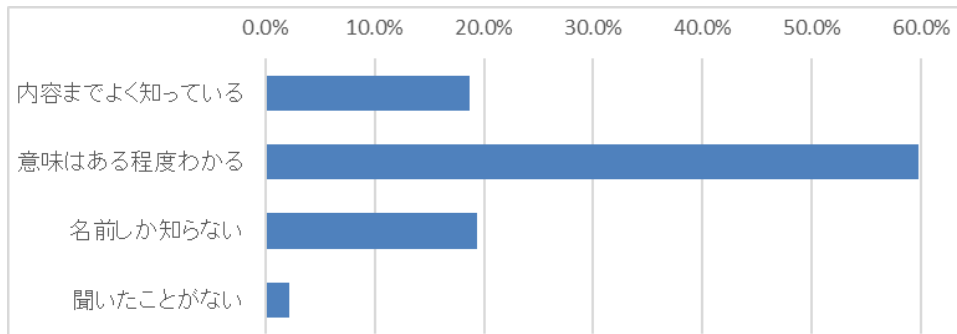
業況は改善 来期は大幅改善を予想

- ①業況は回答数13社のうち、1社(7.7%)が「良い・やや良い」、5社(38.5%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲30.8と対前期比2.5ポイントの改善、来期は ▲15.4と15.4ポイントの大幅改善を予想
- ③売上高DIは23.1で対前期比14.8ポイントの大幅増加、収益DIも15.4で対前期比23.7ポイントの大幅増加

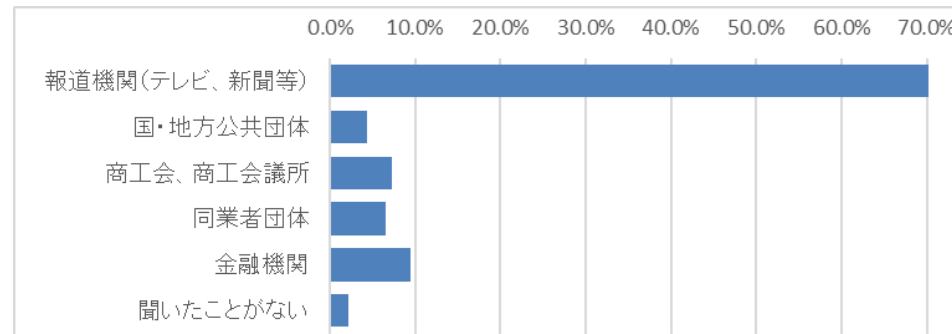


14. 特別調査 「中小企業におけるSDGsの取組状況について」(1)

(1) 貴社では、SDGsについてどのような認知度にありますか。

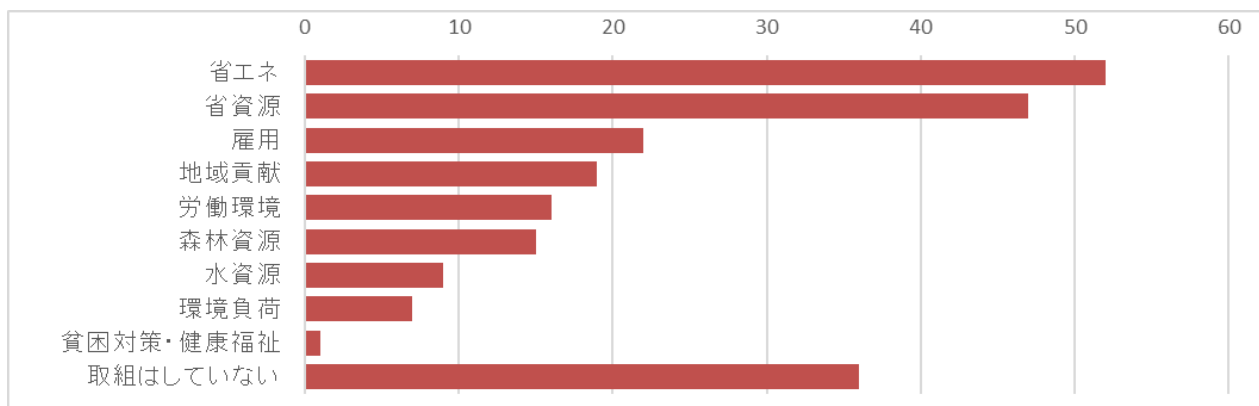


(2) SDGsについて、どういった機関から情報を得ていますか。



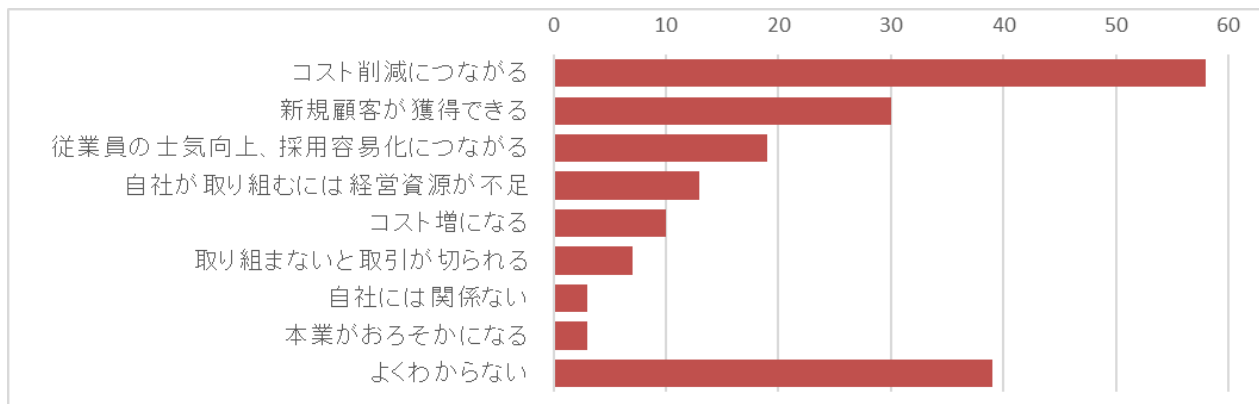
(3) 貴社ではどのような取り組みを行っていますか。

〈複数回答〉



(4) 企業がSDGsに取り組むことについてどのような印象を持っていますか。

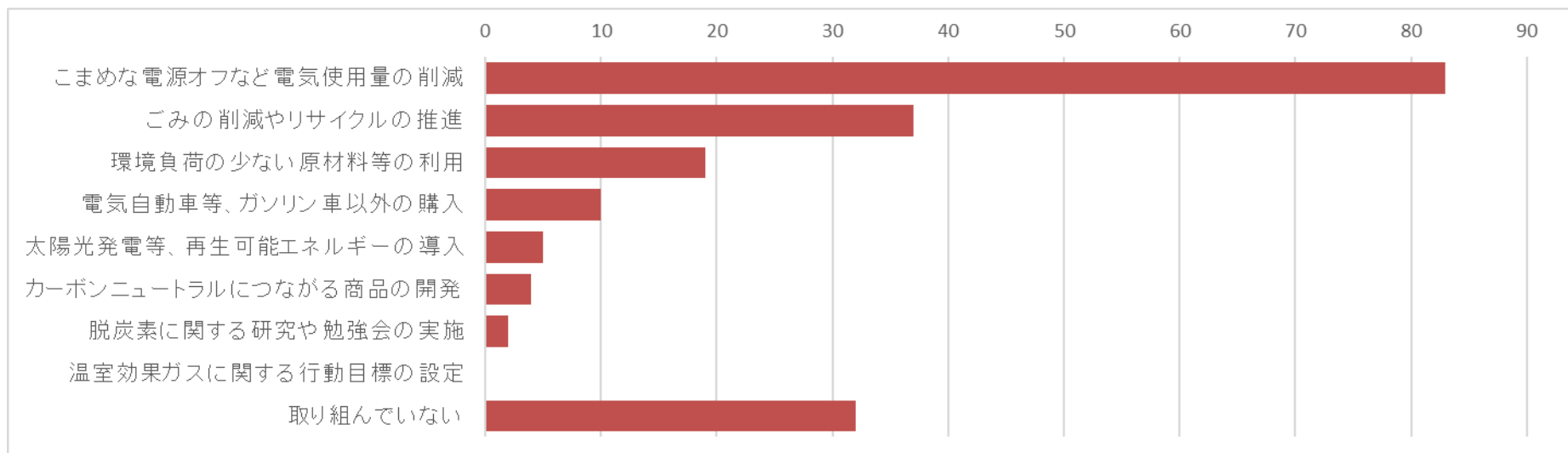
〈複数回答〉



14. 特別調査 「中小企業におけるSDGsの取組状況について」(2)

(5)カーボンニュートラルに関する取り組みのうち貴社で取り組まれている施策は何ですか。

〈複数回答〉



(6)SDGsについて、外部機関からどのようなサポートを希望しますか。

〈複数回答〉

